



吉岐高便り

第157号

発行責任者
平山 啓一



携帯
サイトへ

長崎県立吉岐高等学校

長崎県吉岐市郷ノ浦町片原触88

[TEL]0920-47-0081

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

「 Society 5.0 」

教頭 野村雄大



「Society5.0」を知っていますか。吉岐高便り8月発行号で平山校長先生も『意味を正しく理解する』と題して触れておられました。人類の社会は、Society(人間中心の社会)→Society1.0(狩猟社会)→Society2.0(農耕社会)→Society3.0(工業社会)と発展し、現代はSociety4.0(情報社会)からSociety5.0へ移行していこうとする時期だそうです。

内閣府のHPによると、Society5.0とは「サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する」新たな社会のこと。そのシステムで活躍するのが、IoT(Internet of Things)や人工知能(AI)などの技術です。HPには「Society5.0では、ビッグデータを踏まえたAIやロボットが今まで人間が行っていた作業や調整を代行・支援するため、日々の煩雑で不得手な作業などから解放され、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることができるようになります。」とあります。今、Society5.0は私達の身近に忍び寄っています。吉岐においても、スマホの普及やネット環境の整備は加速度的に進化し、吉岐市も内閣府より「SDGs未来都市」に選定され、「Industry4.0を駆使したスマート6次産業化モデル構築事業」を展開しています。何やらバラ色の未来社会のようですが、では「作業から解放」された人の次なる仕事は、何なのでしょう？

先日、大学入試センターが全国各地で「大学入学共通テスト試行調査(プレテスト)」を実施しました。テスト問題はセンターのHPにアップされており、私も世界史Bを解いてみました。世界史の知識が必要なことは変わりないのですが、加えて「文章を理解する力」や「図やグラフを分析する力」が必要とされるテストだ、と感じました。他教科の先生方に聞いてみると、同じ感想でした。教育界は今、大学入学共通テストを通して高校生に何を求めているのでしょうか？

AIはあくまでもコンピュータ(計算機)であるため、読解ができず、常識が理解できないそうです。ドリルで経験値を上げ、パターン化が通用する仕事は、意味を理解していなくてもできる仕事であり、AIに取って代わることができる仕事です。しかし意味を理解し、状況を判断してベターな選択をしなければならない仕事は、AIには代替できず、人間にしかできない仕事になります。君たちの目の前の学習においても、ドリルやパターン化は知識の蓄積のために必要な学習方法です。それにプラスして「なぜこうなるのだろう？」という疑問を持ち、それを質問したり調べたりしながら物事を理解し、分析し、判断する姿勢を持って学習に臨んでください。来るべきSociety5.0で主体的に生きるために。

第 3 学 年 よ り

大学等のAO入試・推薦入試、公務員・就職を受験する生徒は、試験対策に多くの時間を割いて準備し、本番に挑んでいます。志望理由書作成や面接対策では自分に向き合い、他者から見た自分の良さを知る経験などもできたと思います。試験に挑んだ後には、自分の大いなる成長を実感し、次のステップにつなげてほしいです。

また、これから一般入試に挑む生徒は、進路に悩むこともあると思いますが、地に足つけて、じっくりと学問と向き合ってください。より広範で応用できる知識や思考過程を獲得することができるはず。その中で、更に学ぶ楽しさを実感しながら、より深い学びのステージに立ってほしいです。

苓岐高校で過ごすのもあと3か月余りとなりました。程よく体調を維持し、最後まで71回生全員で駆け抜けていきましょう。

第 2 学 年 よ り

今年も残り僅かとなりました。11月は進研模試や進路ガイダンス、多くの部活動の大会が行われ、72回生は忙しいながらも文武両道に一所懸命に励んでいます。

さて、12月は旧暦で「師走(しわす)」と呼びますが、そのほかにも「春待月(はるまちづき)」(次の季節を待つ月)という呼び方もあるそうです。高校では2年生3学期をよく「3年生0学期」と例えることがあります。生徒は進路実現に向け、目標達成のための活動を少しで

も早く行い、次の学年を迎えてほしいと思います。また、12月は忙しさに加えて、寒さも厳しくなるので体調も崩しやすくなります。1月には修学旅行も控えていますので、インフルエンザの予防接種など、体調管理にも努めて下さい。

12月14日(金)からは三者面談が実施されます。進研模試の結果などを踏まえ、お子様の現状を把握し、将来を考える重要な機会ですので、ぜひご来校頂きますようお願いいたします。

第 1 学 年 よ り

日頃より第1学年73回生学年団へのご支援、ご協力ありがとうございます。時が経つのは早く、あと1ヶ月で2学期も終わろうとしています。12月に入ると、寒さも厳しくなり、体調を崩す生徒が多くなります。お子様が学習と部活動に全力で励むためにも、ご家庭での健康管理をよろしくお願いします。

さて、1学年では12月12日(水)に、北九州予備校長崎校副校長尾崎健次先生(前長崎西高校校長)をお招きし、進路講演会を開催します。お子様が生きていく今後の社会情勢や、お子様が受験する入試制度について、さまざまなお話を聞くことができる良い機会ですので、ぜひご参加ください。

また、12月14日(金)からは三者面談が実施されます。お子様の文理選択に基づいた進路希望を確認するとともに、4月からの高校生活を振り返り、今後の展望をお話していただける機会になります。師走のお忙しい中とは存じますが、ぜひご来校頂きますようお願いいたします。

東アジア歴史・中国語 コース

11月3、4日(土、日)に東アジア歴史・中国語コース第2回宿泊体験、体験入学を開催しました。3日(土)は「日中友好交流ツアー」と題して、中華スイーツ(胡麻団子)作り体験と歴史遺産バスツアーを実施し、本校生徒が主体的に中学生に苓岐の魅力を発信しました。原の辻遺跡でのガイドや双六古墳、小島神社での説明などは全て日本語とそれを翻訳した中国語で解説を行いながら島内を巡りました。4日(日)は、午前中国語体験授業等を実施し、午後には一支国博物館及び長崎県埋蔵文化財センターにて歴史学研修を行いました。2日間の日程を終えた中学生からは満足そうな表情が見られました。精一杯苓岐高校とコースの魅力を伝えることができたと思います。

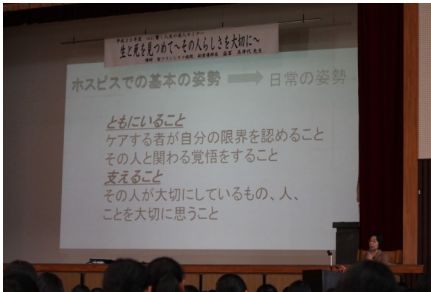


彦岐高Topics!

12月行事予定 ①1年 ②2年 ③3年

「心に響く人生の達人セミナー」

11月6日(火)本校体育館において、「心に響く人生の達人セミナー」が行われました。講師として聖フランシスコ病院副看護部長の益富美津代先生をお招きし、「生と死を見つめて～その人らしさを大切に～」という題目でご講演をいただきました。益富先生には「自分らしく生きる」ことの大切さを、ご自分のホスピスでの経験をもとに語っていただきました。生徒の中には涙を流す子もおり、しっかりと生徒の心に届いたようでした。



「薬物乱用防止教室」

11月15日(木)本校体育館において薬物乱用防止教室が行われました。講師に彦岐保健所の龍田恵里先生をお招きして、薬物の症状や依存性を説明していただきました。改めて薬物の恐ろしさを考える機会となりました。

「生徒総会」

11月22日(木)生徒総会が行われました。各クラス、各委員会からの意見が出され、彦岐高校をよりよい学校にしていこうという生徒達の意欲が感じられました。



1	土	GTEC①②
2	日	HSK②③
3	月	期末考査①②③
4	火	期末考査①②③
5	水	
6	木	7校時火の6
7	金	
8	土	★①② センター試験プレテスト(駿台)③ 中国語スピコン①②(京都)
9	日	センター試験プレテスト(駿台)③
10	月	
11	火	
12	水	進路講演会①
13	木	早朝補習終了 7校時火の5
14	金	三者面談(短縮)
15	土	県下一斉テスト(3教科)①② ★③ 離島留学生三者面談(~16)
16	日	コース発表会 長崎県アンサンブルコンテスト
17	月	三者面談(短縮)
18	火	三者面談(短縮)
19	水	三者面談(短縮)
20	木	三者面談(短縮)
21	金	終業式 大掃除
22	土	
23	日	【天皇誕生日】 文化部合同発表会
24	月	【振替休日】
25	火	冬季補習①②③
26	水	冬季補習①②③
27	木	冬季補習①②③
28	金	冬季補習①②③
29	土	センター試験プレテスト(北予備)③
30	日	センター試験プレテスト(北予備)③
31	月	年末休暇

各分掌から

生徒指導部より

日頃より、吉岐高校生徒指導部の活動にご協力いただきありがとうございます。12月に入り、さらに寒さが厳しくなり、風邪が流行る季節になります。特に受験を控える3年生についてはしっかりと体調管理を行い、風邪の予防に努めてほしいものです。

さて、12月になると、クリスマスやお正月が近づき、少し気持ち的にも浮ついてしまう人がいるのではないのでしょうか。そのような気持ちのときに、事故や事件は起こるものです。もう一度、自分自身の生活を見直してください。スマートフォンはさまざまな点に配慮して使用していますか？自家用車の乗り降りは許可された区域で行っていますか？補導の対象になるような場所や時間に出歩いていませんか？自分の身は自分で守る。大切なことです。再度、保護者の方とルール等の確認をし、よい形で新年を迎えてください。

生徒会・美化部より

○第二回生徒総会を行いました

11月22日（木）に、生徒総会を行い、吉岐高をより良くするための議案検討を行いました。各クラスから出された要望と提案の中から、生徒総務委員による議論の末、より優先度の高いものを取り上げました。生徒総会では、学校への要望として校則全般に対する見直し」「早朝補習について」、全校生徒で取り組むこととして、「乗り降り禁止区域の徹底」「集合時間の

厳守」に決まりました。最後に、生徒総務委員長の鶴瀬和奏さんが、生徒一人ひとりが意識を変えて、自主的に行動するよう呼びかけました。今後は、生徒総務委員と専門委員会が連携して、具体的な方策を提案します。また、総会で取り上げられなかった議案についても働きかけを行っていきたいと思います。

進路指導部より

去年も書きましたが…今年もこの曲が思い出される季節になりました。

「僕らは別々の山を それぞれの高さ目指して 息もつがずに登ってゆく 山びと達のようだね」（さだまさし「道化師のソネット」より。ぜひ聴いてください！）

各クラスでAO・推薦入試の結果が始めました。競争倍率がある以上は、合格があれば不合格もあるのは必然。早く決まった生徒がうらやましいと思えるわけですが、歌詞にもあるように、そもそも登っている山が異なり、その高さも、さらには現在何合目まで来ているのかなども異なっています。自分が目指す山の高みを真っ直ぐ見つめ、日々歩みを進めるべきであり、他の生徒に振り回されるべきではないですよ。

ちなみに、歌詞の終わりは「いつか真実（ほんとう）に笑いながら 話せる日が来るから」となっています。山登りを終え、過ぎ去りし過去のことを同級生と笑って話せる日が絶対に来ます。71回生、自分に負けずがんばれ！

「県高校駅伝」

11月2日（金）長崎県高校駅伝が行われました。男子は去年人数不足で出場できなかった分、今回にかける思いは強かったようです。結果は男子11位、女子12位という成績を残すことができました。今後の活躍に期待しています。



「県総文祭」

11月16日（金）～18日（日）にかけて、長崎県高等学校総合文化祭は行われました。本校からも多くの文化部が出場しました。日頃の活動の成果を存分に発揮できたと思います。特に放送部はラジオ部門で優秀賞を受賞し、12月に鹿児島で行われる九州大会への出場が決まっています。運動部だけでなく、文化部の活躍にも目が離せません！